

平成 30 年度

## 運輸安全マネジメントに関する取組み結果について

### (1) 輸送の安全に関する方針

《実施状況について》

- ①安全確保の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、月の初めに経営トップ・役員が早朝点呼を視察、あわせて班長の発声により、交通安全の誓いを唱和し、安全に対する意識の高揚を図っています。
- ②経営理念及び安全方針を各職場・休憩室に掲示、乗務員は常に携帯して周知を図っています。

### (2) 輸送の安全に関する目標

目 標 有責事故前年比 50%減 …………… 前年 24 件 当年 15 件

### (3) 輸送の安全に関する重点施策

- ①重大事故の絶無 …………… 前年 0 件 当年 0 件
- ②車内転倒事故の絶無 …………… 前年 1 件 当年 0 件
- ③厳正な点呼による飲酒・酒気帯運転の絶無 …… 前年 0 件 当年 0 件

### (4) 自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故に関する統計

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日 0 件

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日 0 件

### (5) 輸送の安全に関する計画

#### ①安全輸送とサービス向上の取組みについて

- ・事故防止と良質な接客・サービスの向上を目指し、年計画に基づき安全輸送運動を実施、また、秋の全国安全運動期間に合わせて飲酒運転防止強化期間として設定、健康診断結果(特に肝機能高数値)等、該当者の個別面談及び家族の協力要請等、実施しました。
- ・春の安全輸送運動(平成 30 年 4 月 1 日～4 月 30 日)  
(春の全国交通安全運動 4 月 6 日～15 日)
- ・夏の安全輸送運動(平成 30 年 7 月 1 日～7 月 31 日)  
(夏の全国交通安全運動 7 月 11 日～20 日)
- ・秋の安全輸送運動(平成 30 年 9 月 1 日～9 月 30 日)  
(秋の全国交通安全運動 9 月 21 日～30 日)

(飲酒運転防止強化週間 9月21日～30日) 道バス協・要請

- ・初冬期の安全輸送運動(平成30年11月1日～11月30日)  
(冬の全国交通安全運動11月11日～20日)
- ・年末年始の安全輸送運動(平成30年12月1日～31年1月31日)

## ②安全な運行管理体制の徹底

### ①運行管理者(補助者含)による厳正な点呼の執行

- ・運行管理者1名増員し、運行管理体制の充実・強化を図りました。  
また、運行管理補助者(主任・班長)の育成を強化し、迅速に対応できる運行管理体制で執行しています。

### ②タブレット端末を利用した情報配信及び緊急時の連絡網の整備。

### ③緊急時対応チェック表を作成。

## ③健康管理の重要性

- ・安全衛生委員会(月1回開催)においては、年2回の健康診断結果に基づき、各営業所長等と情報を共有し、再検診者に迅速な対応を図っています。
- ・インフルエンザ予防接種(216名)は毎年度実施しています。
- ・薬物検査に関して2年周期で全従業員対象。
- ・体調管理対応チェック表を作成、二次検診者の早期受診の徹底及び該当者が点呼簿上で確認できるよう改善し、適切な点呼体制で執行しています。

## ④確実な車両点検整備の実施

### ①適切な整備・保守管理の徹底

- ・法令点検の確実な点検整備の実施、自主点検として特に貸切・都市間バスにおいては毎月の自主点検整備を実施しています。
- ・重点点検として車両火災、ホイール、ハブボルトの亀裂損傷等、事故・故障の未然防止に時間をかけて確実な点検整備を実施しました。
- ・ヘッドライトのLED化の促進と全車デイライト点灯。
- ・安全装備装着新型車両の促進。

## ⑤安全管理要員による教育・訓練・調査

### ①安全指導課の強化

### ②教育・訓練・調査

- ・春の班会議・整備研修会 5月7～14日
- ・夏の班会議・接客、接客講習会 7月25～31日
- ・初冬期の班会議・冬道における事故防止講習会(外部講師による講演)  
11月17～22日
- ・冬の班会議 2月23日～3月8日
- ・名寄緊急班会議 1月22日
- ・バスジャック訓練(本社車庫構内) 9月7日 59名参加

- ・都市間・貸切乗務員によるチェン講習会 12月4日
- ・都市間・貸切乗務員の整備研修・・・31名教育
- ・新人運転者教育・・・13名入社
- ・ヒヤリハット件数・・・前年19件 本年37件
- ・交差点・バス停における動向調査・・・89台
- ・駐車場における車止め調査・・・244台

③各種講習会及びセミナーの参加

- ・春の踏切事故防止 4月11日 運輸部長、課長、主任
- ・安全輸送実務者会議 4月19日 運輸部次長、運行管理主査
- ・運転者業務説明会 6月2日 運輸部
- ・適性診断活用講座 7月31日 運輸部課長代理
- ・労務対策研修会 8月2日 運輸部長
- ・整備主任者選任前研修 9月12日 整備管理者、補助者3名
- ・秋の踏切事故防止 9月26、27日 運輸部次長、課長代理、主任
- ・自動車整備事業者講習会 10月3日 運輸部次長
- ・危険物乙4種講習会 10月9日 8名参加
- ・防火管理講習会 10月17、18日 運輸部課長代理
- ・北海道高速自動車国道事故等対策訓練 10月18日 運輸部長、次長
- ・危険予測トレーニング（YAZAKI）主催 10月25日 運輸部次長、係長
- ・自動車事故防止セミナー 11月12日 運輸部次長、係長
- ・運行管理者一般講習 11月13日 6名
- ・運行管理者一般講習 11月14日 6名
- ・安全輸送会議及び関連製品の講習 11月14日 運輸部長、次長
- ・外部講師による「冬道の事故防止講習会」 11月19日～22日  
4日間 運行管理者、乗務員対象
- ・北海道乗合バス活性化戦略会議 12月14日 運輸部長
- ・整備管理者選任後研修 1月15日 整備管理者、補助者3名
- ・周遊バス会議 1月24日 運輸部長、主任
- ・テロ対策北海道旭川方面パートナーシップ推進会議 2月6日
- ・自動車運用事業労働力確保対策セミナー 2月13日 運輸部長
- ・貸切バス安全評価認定制度説明会 2月27日 運輸部次長、課長代理
- ・高齢者、障害者の移動円滑化推進に関する説明会 3月5日  
運輸本部長、次長

**(6) 経営トップ及び役員による早朝点呼の実施（月 1 回）**

○点呼執行者の適切な執行状況

- ・年計画表に基づき、毎月実施されています。

**(7) 輸送の安全に関する投資実績**

《平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日》

・無事故表彰制度	
個人表彰該当者（15 名）	138 万円
・薬物検査	10 万円
・インフルエンザ予防接種	47 万円
・運転者適性・適齢診断	33 万円
・外部機関講習会	10 万円
・運転記録証明書（貸切乗務員 10 名）	6.3 万円
・セーフティラリー 19 チーム(76 名)参加	4.8 万円
・安全装備装着車導入（都市間バス 2 台）	
・路肩灯 LED 対策	13 万円